



21世紀土地改良区創造運動『羽黒2小5年生親子 プナ植林活動』田代谷地ため池



新春特集号

ごあいさつ	2
21世紀土地改良区創造運動大賞受賞	3~4
農地・水・環境保全向上対策	5
財務の公表について	6
お知らせ	7
第5回水土里ネット写真コンテスト	8



理事長
村上 誠

恭賀新年

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本区の事業推進並びに運営に対しましては、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の1～3月は暖冬で経過し、特に農業用水の水源となる月山は近年にない積雪の少ない状況でありましたが、渇水期に向けた用水確保の計画を立て、早目の対応を行って参りました。近年の温暖化により今年も用水不足が懸念される所があります。

近年は長期的な天候不順になっており一昨年は局地的な集中豪雨も有りましたが、幸い昨年は冠水、又土砂崩れの被害も無く過ぎました。一方、水稻の作柄についても春期低温も有り初期生育に影響があった様で、庄内全般の作柄状況はやっと100になったのではないかと考えております。

昨年からの金融・経済不況、食料汚染、また雇用についても地方に大きな影響を受けている状況であり、その中で農業も大変な危機的状況にあります。政権交代により農政についても今後を見通した中・長期的な政策で農業が元気の出る様な方向を示される事に期待している所であります。

さて、この度、東京都で行われました全国中央選考会において水土里ネット笹川が21世紀土地改良区創造運動大賞の受賞を受け、去る11月30日に東京都砂防会館に於いて全国土地改良事業団体連合会会長より表彰を受けて参りました。

平成15年度より21創造運動に取り組みまして、また平成19年度から始まった農地・水・環境保全向上対策は管内全集落が取り組んでおり、学校教育との連携により小学生の水と環境に関わる学習を行ってきました。この大きな二つの活動が旨く組み合わせり学校教育と地域住民が共に連携された活動に変わって来たのも実であり、それぞれ活動目標を持ち実践されている所があります。改めてこの21世紀土地改良区創造運動、並びに、農地・水・環境保全向上対策の良さを知る所があります。

新年にふさわしい受賞を21創造運動に参画してくれた小学生の子供達、協力をしてくれた地域の方々、農地・水・環境保全向上対策に取り組んでいる全集落の方々と共に喜びたいと思います。

今後、この二つの活動を将来の農村環境・集落づくりに活用したいと考えており、農地・水については長期的にこの対策の継続を願うところでもあります。

本区の事業として県営ふじの里東部地区東栄ため池が昨年完成しており、貯水量1万tの水を2～3回転し有効利用を図って参りたいと考えております。

新規事業としては、大黒揚水機場が基幹水利施設（予防保全）ストックマネジメント事業として20年度調査設計を実施し、21年度より本工事が進められております。

なお、維持管理事業については、寺川頭首工からの用水路に沈砂槽の設置工事を行い完成しており、維持管理適正化事業についても、事業制度の指導を受け、片向揚水機場除塵機、大黒サージタンクそれぞれの設置年数を見て修理、補修を行っており、随時更新・補修等の事業を進めている所があります。

又、昨年の経済緊急対策の事業である経営安定対策支援事業については、利子負担軽減対策であり、事業の採択を受け今進められている所でもあります。又、農地有効利用支援整備事業についても今年度は2ヶ所の採択を受け事業を進めております。

大変厳しい農業情勢でありますが、改良区の管理運営並びに農村環境保全に役職員一同使命を持ち努力をして行く所存であります。

平成二十二年を迎え組合員並びに地域の皆様にとりまして明るい期待の持てる年である様に御健勝と御繁栄を御祈念申し上げます。新春のご挨拶と致します。

平成21年度

21世紀土地改良区創造運動全国大賞受賞

21創造運動表彰の目的

平成13年にはじまった21創造運動は、これまでに全国各地で多様な取り組みが展開されるとともに、愛称の普及も順調に進むなど、着実に浸透してきています。

こうしたなか、全国で模範となるような21創造運動を展開している水土里ネットを表彰し、全国で紹介するとともに、表彰を通じた関係者間の情報交換を行うことにより、水土里ネット関係者の運動意欲の高揚と意識改革を進め、国民に運動の成果をアピールすることにより、21創造運動の更なる発展と新たな展開に資するものです。

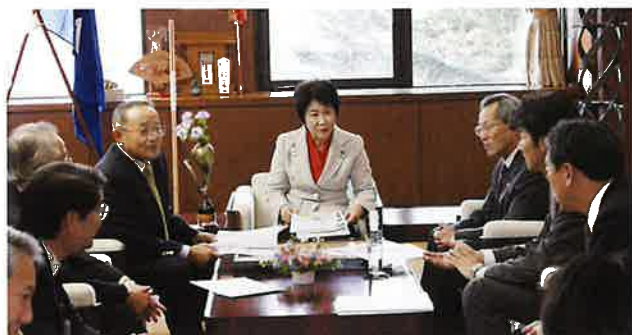
平成21年11月30日

東京都砂防会館にて全国土地改良事業団体連合会会長より受与されました。



受賞経過

- 平成15年度 水土里ネット推進委員会設立
- 平成16年度 学校教育との連携（出前授業の開催、ブナの植林活動、親子施設巡り、写真コンテスト開催等）
- 平成18年度 21世紀創造運動 東北ブロック奨励賞受賞（山形県代表）
- 平成20年度 東北子どもサミット山形県代表（羽黒第2小学校）会場：仙台市
- 平成21年度
 - 7月8日 21世紀創造運動東北ブロック地方大賞受賞（会場：仙台市）
 - 9月11日 21世紀土地改良区創造運動全国大賞受賞（会場：東京都）
 - 11月30日 21世紀土地改良区創造運動全国大賞表彰式（会場：東京都砂防会館）
 - 12月7日 山形県知事へ全国大賞受賞報告
 - 12月16日 鶴岡市長・庄内総合支庁長へ受賞報告



『わくわく川あそび』幼稚園児対象



平成16年度より実施
 手作りによるペットボトルいかだ乗りや空き容器の水鉄砲、金魚すくいなど、さまざまなアトラクションがあり、園児はもとより、関係スタッフも大変楽しみな行事となっております。



『笹川たんけん隊』小学校対象

2年生で笹川にサケを放流し、その放流した川「笹川」を勉強しようと3年生から6年生まで年間を通して笹川上流での水質調査、生物調査を行ったり、出前授業を行っております。また、毎年3年生では創作劇を発表してくれております。



『親子でブナの植林活動』5年生親子対象

平成12年度より活動を行っている中で今までの植林場所が手狭になったため、今年度より田代谷地ため池わきへ植林場所を移動し毎年親子で植林を行っております。



21世紀土地改良区創造運動の取り組み

農地・水・環境保全向上対策

防草シート施工技術研修会開催

平成21年10月18日（日）



前回の水路目地補修に続き、今年度は防草シートの施工技術研修を開催しました。

笹川管内事例発表会開催

平成21年12月13日（日）東栄公民館



1年目より毎年開催している笹川管内の事例発表会を開催しました。参加者は150名で、楳グリーン保全会より活動事例紹介と昨年体制整備構想（案）のモデル地区を受けた関根エコグリーン保全隊の事例紹介を行いました。この事業も3年目に入り、今年度は交付額が増額になり、参考するために真剣に聞き入っておりました。

研修視察受け入れ

平成21年11月10日（月）



村山地区の富並伊蔵堰土地改良区の農地・水環境保全会役員の方々が笹川管内の研修視察に來られました。



水土里ネット推進委員会

会長 丸山計治

新年明けましておめでとう
ございます。

組合員の皆様には、すこやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、当水土里ネットで推進委員会を作り活動して参りました二十一世紀土地改良区創造運動に於いて、東北並びに全国で大賞を受賞することが出来ました。ひとえに総代はじめ推進委員・役職員の皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。

大賞受賞に当たり吉村県知事はじめ、県土連中村会長、斎藤庄内支庁長、榎本鶴岡市長へそれぞれ受賞報告に行つてまいりました。

又、今後の土地改良区運営におきましても組合員はじめ総代の皆様のご協力をお願い申し上げます。

笹川土地改良区財務状況の公表について

平成20年度の各会計別決算及び財産目録について、去る平成21年9月8日第1回臨時総代会において承認されましたので、お知らせいたします。

1. 財産目録

資産の部

1. 流動資産	183,443,383 円
2. 固定資産	101,372,443 円
資産合計	284,815,826 円

負債の部

1. 長期負債	1,123,310,954 円
2. 短期負債	121,490,114 円
負債合計	1,244,801,068 円

2. 平成20年度会計別決算額

(単位：円)

会計別	収入額	支出額	繰越金
1 一般会計	206,514,289	184,359,512	22,154,777
2 農業基盤整備	73,993,632	63,731,706	10,261,926
3 県営東部地区	53,823,270	47,127,441	6,695,829
4 県営北部地区	62,724,741	60,548,242	2,176,499
5 農地流動化事業	1,149,565	788,340	361,225
6 農道管理業務費	5,586,903	1,785,000	3,801,903
7 地区除外決済金	1,461,606	267,565	1,194,041
8 特別会計積立金	155,404,888	35,108,815	120,296,073
合計	560,658,894	393,716,621	166,942,273

農業申告には賦課金領収書が必要です。

土地改良区に納付した賦課金は、全額必要経費として認められるものではありません。一定の割合で掛けた是認額が必要経費として認められます。

○10 a 当りの賦課金が10,000円未満の地区は、全額。

○10 a 当りの賦課金が10,000円以上の地区は、必要経費の試算により最低でも10,000円です。

大谷地区（区画整理）経塚地区（区画整理）以上2地区については申告時期にお知らせいたします。

なお、申告に際しては賦課金領収書が必要ですので大切に保管してください。

◆◆◆土地改良区への通知義務について◆◆◆

忘れていませんか？こんな時は土地改良区へ届けましょう

組合員の資格変更

公共機関（市町、農業委員会、法務局等）及び農協等の手続きだけでは、土地改良区の組合員名簿及び土地台帳等の変更はされません。賦課の基準日は毎年4月1日現在の土地改良区の台帳に記載されている事項を対象に賦課しておりますので、移動等がありましたら、速やかに届出下さい。

農地転用（公共用地に買収された時も届出が必要）

農地を転用等により地区から除外する場合は、地区除外決済金を納付していただきます。

土地改良施設の他目的使用の届出

土地改良施設（用排水路・農道等）を何らかの目的で使用する場合は、『土地改良施設使用許可申請書』を提出し、許可を得て使用料を納付してから使用することになります。

滞納賦課金は新権利者が負担

滞納されている土地の権利を取得すると、土地改良法第42条（権利義務の継承及び決済）により新組合員が滞納賦課金を支払わなければなりません。

大黒地区基幹水利施設 スtockマネジメント事業

昭和53年に県営かんばい事業により造成された大黒揚水機場は31年も経過し施設の老朽化が著しく、大規模な補修工事が必要になってきておりました。そのため本年度より3カ年かけ大黒地区基幹水利施設ストックマネジメント事業により大黒揚水機場の整備補修工事が実施されます。本年度は受電盤及び操作盤の全面的な改修工事が実施されます。



(工事内容)

工 事 名 平成21年度大黒地区基幹水利施設ストックマネジメント事業電気設備更新工事

工事場所 鶴岡市楳地内

工 期 平成21年9月14日～平成22年2月26日

工事内容 電気設備更新一式（既存盤筐体再使用）

契約金額 41,475,000円

第28回山形県土地改良事業推進大会

11月5日（木）山形国際交流プラザビッグウイングにおいて開催され約500人の参加があり、当水土里ネットより役員5名が参加しております。

また、当日は水土里ネット笹川の21世紀土地改良区創造運動の事例発表を行い、発表終了後には東北地方大賞の表彰を中村会長より頂いております。



山形県土地改良功労者表彰

第28回山形県土地改良推進大会が平成21年11月5日山形市「ビッグウイング」において開催され、当改良区 参事 伊藤 健氏が功労者として、山形県土地改良事業団体連合会中村会長より表彰を受けられました。

第5回



水土里ネット笹川 写真コンテスト入選作品

最優秀賞  GRAND PRIX



『桜の下でハイポーズ』
鶴岡市蛸井興屋 佐藤岩太郎氏

優秀賞



『働くおばあちゃん』
鶴岡市蛸井興屋 佐藤永治郎氏

優秀賞



『カエルくらべ』
鶴岡市羽黒町細谷 庄司 渡氏

優秀賞



『棚田の田植え』
鶴岡市美原町 佐藤昭一氏

入選 (理事長賞)



『型付け』
鶴岡市羽黒町荒川 榎本勝雄氏

入選 (会長賞)



『親子で田植え』
鶴岡市羽黒町金森目 野口 寛氏

入選



『滝行』
鶴岡市羽黒町川代 斎藤 透氏



『暑い暑い水路の草刈り』
鶴岡市羽黒町町屋 高橋民子氏



『親子でブナの植林』
鶴岡市羽黒町川代 斎藤徳美氏



『日陰で休息』
鶴岡市羽黒町川行 相沢芳朗氏